

立神峡だより

問 立神峡公園管理棟 ☎0965-62-1543 (火曜定休)

ゴールデンウィークは久しぶりにキャンプ場もテントで埋まる

5月はゴールデンウィークで、立神峡もキャンプサイトの予約が好調で、久しぶりに大にぎわいでした。コロナ禍では密を避けるために空前のキャンプブームとなり、新設のキャンプ場ができたり、無料のキャンプサイトに人が集まったりしましたが、コロナが一段落すると、ブームにも陰りが見られました。立神峡も3月と4月はサイトの予約がほとんど無く、運営にも厳しさがありました。さすがにゴールデンウィークの間中はキャンプサイトも色とりどりのテントで埋まり、かつてのにぎわいが戻ってきました。芝生の手入れも入念に仕上げ、快適な環境整備に費やした苦勞が報われました。



里地屋敷に外国人が宿泊し、日本建築の古民家の素晴らしさを堪能

近年、外国人の宿泊が増えています。今回は、県内外から屋敷の古民家に宿泊しました。英語を教えている外国人講師のグループで、毎年ログハウスなどに宿泊してくれていますが、今回は里地屋敷に宿泊。五右衛門風呂や火起こし、囲炉裏を囲んでの料理など盛りだくさんの体験をしてくださいました。特に、伝統的な囲炉裏の自在鉤の仕組みなどを説明すると、昔の人の知恵に驚いていました。SNSでドンドン世界中に発信することを約束してくれたので、立神峡としても大助かりです。今後の展開に期待したいと思います。



オランダ、フランス、アフガニスタン！国際色豊かな立神峡

ログハウスの周辺で作業をしていると、遊歩道から山を下りてきた人がいたので声を掛けると、2人はオランダから来たとのこと。管理棟の前では女性が写真を撮っていたのでこちら声を掛けると、フランス出身とのこと。また、バーベキューしたいと訪れてくれたのは、日本在住のアフガニスタン人家族約30人。これまでもこのコーナーでは、立神峡を訪れたさまざまな外国人を紹介してきましたが、いよいよ本格的に外国人の波が押し寄せてきそう予感があります。どのようにしてここを知ったのかを尋ねると、立神峡のホームページを見たとのこと。恐るべき、ネットの力。その広がりには計り知れません。これから夏に向かい、川遊びにも多くの人々が訪れ、ますます国際色豊かな観光地へと発展していくことでしょう。インバウンド需要の影響が立神峡にも押し寄せようとしています。



けんこうだより がん検診について正しく知ろう！

問 町民課 保健予防係 ☎0965-52-7154

がんは怖いと思っている人が多い中、実際にがん検診を受けている人はそう多くありません。がん検診に行くのになかなか気が向かないのは、さまざまな理由があると言われています。

理由その1 受ける時間がないから



長時間の拘束
ではありません

1日かけてさまざまな検査を行う、手間も時間もかかるというイメージもあるかもしれませんが、数分、半日あれば受けられる検査がほとんどです。

理由その2 健康に自信があるから



体力や健康に自信があっても、がんにはかかりません

統計上、生涯何らかのがんにかかる可能性は2人に1人以上といわれています。誰でもがんにかかる可能性があります。

理由その3 がんがあると分かるのが怖いから



後で発見された方がもっと怖いです

不安で検査を受けずにいると、その間にもがんが進行してしまいます。医学の進歩によって、早く発見できると治せる時代になってきました。定期的ながん検診を受けましょう。

理由その4 心配な時はいつでも受診できるから



がんの初期は自覚症状がないことがほとんどです

症状がないからがんではないとは言えません。がんのほとんどは症状が全くないことが多いのです。健康で無症状の時にがん検診を受けることが、早期発見・早期治療につながります。

理由その5 費用がかかり経済的にも負担になるから



町で一部助成しています

町ではがん検診の費用の一部を公費で負担しており、少ない自己負担で受けることができます。金額については、ご自宅に配布してある「令和6年度住民健診のお知らせ」をご覧ください。

がん検診で健康な明日と安心を手に入れよう



参考文献：令和元年7月がん対策・たばこ対策に関する世論調査（内閣府大臣官房政府広報室）

住民健診実施中！ 健診関係お申込みフォームのご案内

健康管理のスタートは健診を受け、自身の体の状態を把握することです。皆さんの受診をお待ちしています。



健診予約申込み



予約キャンセル



健診セット申込み



健診セット
送付停止申込み

住民健診は
6/10 まで
※次回は8/16～